

チャレンジデー 2022

スポーツで元気なまちづくり 目標参加率 70%

5月25日水 0時～21時
鹿角市 vs 群馬県吉岡町

「チャレンジデー」は、毎年5月の最終水曜日に人口規模が近い自治体同士が、0時から21時までの間に、15分以上継続して運動やスポーツをした住民の「参加率（%）」を競うスポーツイベントです。

チャレンジデー当日は、市の体育施設を無料開放するほか、各市民センターで各種スポーツ教室を開催しますので、ぜひご参加ください。詳しくは、本紙と共に配布しているチラシをご覧ください。

☎ スポーツ振興課 ☎ 30-0297

オープニングイベント 「みんなでラジオ体操」

※オープニングイベントは、柴平小学校で、児童や同居家族、関係者とともにラジオ体操を行います。

ファイナルイベント ジュニアディスタンスチャレンジ 「Jr.DISTANCE CHALLENGE 2022」

◆会場：総合運動公園 陸上競技場

◆時間：18時～（受付：17時30分～）

市内の小学1年生から6年生を対象とした中距離走記録会です。

チャレンジデーの参加者に群馬県吉岡町の特産品をプレゼント

チャレンジデー当日の0時から21時までの間に、15分以上継続して運動やスポーツをした方の中から、抽選で10の方に群馬県吉岡町の特産品をお送りします。

◆応募方法 チラシ裏面の「参加報告用紙&プレゼント応募券」に必要事項を記入の上、FAXで送信するか、各市民センターに設置している回収箱に入れてください。

◆提出期限 5月25日☎ 19時30分（回収箱）、21時（FAX）

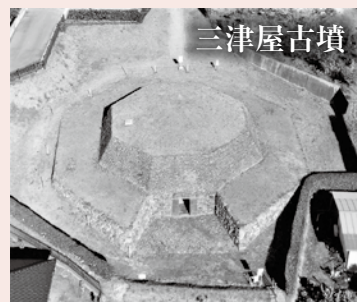
対戦相手

群馬県吉岡町 人口22,111人（令和4年1月1日現在）

吉岡町は、群馬県のほぼ中央に位置し、榛名山南東の山麓から利根川周辺の地域で、町には古墳が多く点在しています。なかでも「三津屋古墳」は天皇陵と同じ八角形で、全国的にも珍しく、県指定の史跡となっています。

町には関越自動車道の駒寄スマートインターチェンジが整備され、道路交通の利便性が向上し、周辺地域の開発も進み、活力に満ちあふれた町です。そのため、県内トップクラスの住みやすい町として注目され、現在も人口が増加し続けています。

今後も、さらなる町の発展と「みんなで創ろう住み続けたいまち よしおか」の実現に向けて取り組んでおり、チャレンジデーは今回が初参加となります。



過去3回の結果

	鹿角市	対戦相手
2018年	70.3%	岐阜県羽島市：58.3%
2019年	70.1%	大分県杵築市：74.6%
2020年		全国一斉中止
2021年	12.6%	岩手県陸前高田市：20.8%

「かづの人財」発掘講座

学んだことを活かし、自発的に行動できる「人財」育成の場となる講座を年4回開催します。

テーマは「防災」

個人や地域全体の防災意識を高め、防災力の向上を図ります

毎年のように大雨や台風、地震、雪害など、各地でさまざまな災害に見舞われるわが国では、防災意識を高める必要があります。大規模災害が発生した場合に備え、まずは個人の防災力を高めておくことが自身の命を守ることに繋がります。さらに、周囲の方々も守れる人財となることで、地域全体の防災力を向上させることができます。

今回の講座では、災害発生時における市民センターへの避難を想定し、避難所で宿泊したり、非常食を食べたりする体験を通じて、災害に備えるための意識を高めます。ぜひご参加ください。

※申し込みが必要です。電話またはメールでお申し込みください。



講座ラインナップ

講座名	開催日程	講師	内容
防災キャンプ体験講座	6月予定	大館 少年自然の家 社会教育主事	おいしくないと思われがちな非常食ですが、普段の食事との味や食感の違い、いざとなった時の調理方法を知っておくことで、避難した先でも食事をする方法や心構えを学びます。 ◆内容 ・ビニール袋調理や炊飯体験 ・非常食体験
避難所に泊まろう！講座 パート1 (花輪市民センター)	7月30日☎	及川 真一氏 (日本赤十字 秋田短期大学)	実際に避難所を設営し宿泊することで、避難所生活を体験し避難する際に必要な物などを確認することができる講座です。 花輪市民センターと十和田市民センターの2カ所で講座を開催します。 ◆内容 ・テントの設営や簡易ベッドの組み立て（宿泊体験） ・パーティションの設置 ・避難所での感染症対策に関する講座 ・非常食体験
避難所に泊まろう！講座 パート2 (十和田市民センター)	9月9日☎		
停電時にも慌てない ライフハック術講座	10月～11月 予定		各家庭にある身近な道具を上手に活用し、災害時に役立つアイテムにする裏ワザを学び、新たな気づきを得られる講座です。 ◆内容 ・身近にあるものを使った明かりの確保 ・非常時の飲み物、食べ物を確保するためのライフハック術

☎ 生涯学習課 社会教育班 ☎ 30-0292 E-mail : gakushu@city.kazuno.lg.jp